

# スクラムトライ



二学期が始まりました。授業中の真剣な取り組みに、一学期とは違う皆さんの変化を感じています。まだ、成長過程だとは思いますが、嬉しい驚きです。  
始業式で学年の代表として「二学期の抱負」を関口さんが語ってくれました。素直な今の気持ちを表れたい話でしたので、ここに紹介します。

## 二学期の抱負

四組 関口 恋

二学期は、卒業するための準備期間です。半年後に私たちは「受験」という大きな壁に立ち向かいます。三年生全員が笑って卒業するためにもそれぞれ悔いのない進路を決めていくことが大切です。

また、行事の一つ一つを目一杯楽しみたいと思います。私たちにとって、体育祭・合唱祭は最後の行事です。目一杯楽しみ皆と良い思い出を残したい。練習をしている間も塾や学校など勉強は忘れられず、二期はとてもしんどいです。ですが、練習から気合が入っている私たちは、合間の勉強にも気合をかかさず受験に向けて頑張れると思います。正直、去年までの私は、勉強は少しやったら「今日はもういいや」と嫌なことから逃げていました。

しかし、今年は違います。この夏、部活を引退して辛かったことも、楽しかったことも、全てが良い経験となりました。今日から学習中心の生活となりますが、気持ちを切り替えて頑張っていきたいと思いません。

## ネパール派遣報告

三組 豊田 菜由

八月一日から七日までネパールへ赤十字の海外派遣研修として参加してきました。滞在中、ユニセフや赤十字の本社、学校、支局へ訪問しました。

手洗いや衛生環境についての広めかたが凄かったです。まず、先生の講習会があり、先生が生徒に教え、生徒が家庭で親に教え、親は地域に広めるという方法でした。私は「新しい広めかただなあ」と思いました。

日本からネパールへの支援として、通学バックや鉛筆ノート等を送っているそうです。3・11の東日本大震災では義援金を送ってくれたということでした。

どこへ行っても暖かく歓迎してくれて、ネパールの人たちの暖かさを感じることができました。発展途上国であるネパールは道路や衛生面にまだ課題はあるものの、日本とネパールの関係を深めつつ、お互いの国の復興や発展に努めていきたいです。



## 9月の主な予定

- 1日(月) 始業式
- 4日(木) 避難訓練  
給食開始
- 10日(水) 市内駅伝
- 12日(金) 高校出前授業
- 19日(金) 全校委員会
- 27日(土) 体育祭
- 29日(月) 体育祭代休

学校よりお知らせしましたように、27日実施の場合は9月30日はお弁当持ちになります。

9/27~30 給食なし  
10/1 給食あり



## 10月の主な予定

- 8日(水) 中間テスト 1日目
- 9日(木) 中間テスト 2日目
- 28日(火) 合唱祭  
船橋市民文化ホール





## 長崎への想い

四組 高橋 千里

今回残念ながら長崎には行けませんでした。ですが、学べたことがたくさんありました。

数回行われた、JRC長崎派遣事前打ち合わせでは他の中学校の方々と交流をし、皆で長崎についての思いを付箋に書き大きな用紙に貼り皆の前で発表などをしました。

私も他の人も緊張していて口数は少なかったですが、少しずつ慣れてきて、よい話し合いができました。

また、市役所の方々などの話はとてもわかりやすく説明してくれた長崎については基本知識や昨年行った時の体験談などで長崎のことが前よりもっとわかるようになりました。

長崎に行く前には市長さんに長崎へ行って学びたいことを一人ずつ発表しました。みな、一人一人強い意志があつて長崎で学ぶ事が楽しみでした。

結果、今回は行けませんでした。事前の打ち合わせ等で学んだことや市役所の方々に学んだことはとても大切だと思うので、しっかりと覚えておきたいです。

そして、長崎に行く機会をつくり「今、生きている事について」改めて考えたいです。

○ ● ○ ● ○ ●

体育祭が目前に迫ってきました。白組組ともに応援団が日々頑張っています。

来週には体育祭週間です。全校生徒、職員一体となつて取り組みたいとおもいます。

紅白組の団長の言葉を掲載しました。どちらも最後の体育祭にかける意気込みを感じます。各組ともに団長の元、心に残る体育祭を創り上げましょう。

文責 大崎 誠子

## 紅組団長言葉

四組 森山 蒼也

紅組の団長になって、目標があります。

やはり、三冠を取って、良い思い出になったと思う体育祭にしたいです。そうするには、紅組白組どちらも楽しく、そして一生懸命やることがいいと思う。一生懸命すれば、皆も楽しくでき、なんといっても悔いが残らないと思います。

勝負には必ず勝ち負けがあります。しかし、自分が目指しているのはそこではなく、「どうすれば体育祭が盛り上がるか」「どうしたら皆が楽しめるか」が体育祭の本当の意義だと思います。

赤組、白組どちらが体育祭に尽くすことができたか、どちらがどれだけ本気になれ

たか、結果は後からついてくるはずですが、良くも悪くも勝負は勝負として、精一杯そして正々堂々と戦い、悔いの残らない体育祭にしましょう！

## 白組団長言葉

一組 中村 悠人

白組団長になりました中村悠人です。

僕が体育祭で掲げたい目標は二つあります。一つは「白組の一体感」です。「一体感」と言っても一人一人の声がただ大きいだけでは一体感があるとは言えません。そのため、応援団を中心に呼びかけをしていき、声や動きはもちろん、全員の気持ちが一体となれるよう頑張りたいです。二つ目は「四中の一体感」です。白組だけではなく、赤組も必死に応援をするはず。お互い、気持ちのいい応援をして四中が一つになれるよう、盛り上げていきましょう。

